井川地区のみなさん

三好市 防災ハザードマップ 総合版

大丈夫ですか？日頃の備え
もしもの時の防災ハザードマップ
めざせ防災家族

Miyoshi district hazard map

もくじ
災害がおこるしくみ
防災ハザードマップ
土砂災害マップ
洪水災害マップ
地震災害マップ
災害に備える
災害から身を守る
知っておこう！
見ておこう！
今やろう！

はじめに

「三好市防災ハザードマップ」は、三好市内における水害や土砂災害、地震など起こりうる災害を知り、もし、災害が起きた場合には、危険な場所を避け、すみやかに避難を行い、災害による被害を可能なかぎり軽減していただくことを目的に作成しています。

もくじ

災害がおこるしくみ

土砂災害 ―― 1P
洪水災害 ―― 2P
地震災害 ―― 4P

防災マップ

図郭割図 ―― 6P
土砂災害マップ ―― 8P
土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域、土砂災害危険箇所
洪水災害マップ ―― 22P
想定最大規模降雨の場合の浸水想定区域＋家屋倒壊等危険区域
計画規模降雨の場合の浸水想定区域＋H16 年台風 23 号浸水区域
地震災害マップ ―― 30P
震度予測分布図・液状化分布図

災害に備える

風水害・地震に備えて ―― 32P
風水害 / 地震に備えて・孤立や停電に備えて・非常持ち出し品
災害情報の入手 ―― 34P
河川の水位情報と判断基準・災害時に役立つ情報の入手先

災害から身を守る

いつ・どこへ避難するの？ ―― 35P
避難する時の注意点 ―― 36P
避難生活の心得 ―― 37P

知っておこう！

緊急連絡先と伝言ダイヤル ―― 38P

見ておこう！

避難場所等一覧 ―― 39P
指定緊急避難場所・指定避難所・一時避難場所・広域避難所

今やろう！

(土砂災害) 我が家のマイ・タイムライン作成ガイド ―― 40P
ローリングストックと防災メモ ―― 42P
ローリングストック法を活用・わが家の防災メモ
地図凡例 / マイ・タイムライン ―― 折り込み

災害がおこるしくみ　土砂災害

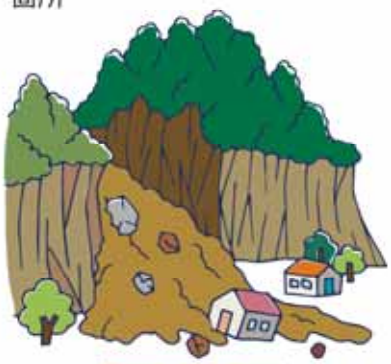
!!

1時間に 50 ミリを超える強い雨が降り始めると、土石流などの大規模な災害が発生する可能性があります。
また、長雨や豪雨のほか、地震が発生した場合にも、土砂災害に注意してください。
以下のような箇所や区域に指定されているところでは、十分に注意し、早めに避難してください。

土砂災害危険箇所

急傾斜地崩壊危険箇所

集中豪雨や長雨などにより斜面が突然崩れるおそれのある箇所

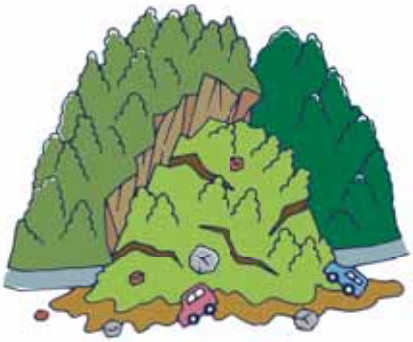


前兆現象

- 地鳴りの音が聞こえだした
- がけに亀裂が発生したり、小石が落下してきた

地すべり危険箇所

斜面が地下水等の影響により、広範囲で、ゆっくりと地面がすべる恐れのある箇所



前兆現象

- 地面のひび割れ
- 井戸水がにごったり、水量が急に変化した
- 斜面から水が吹き出した

土石流危険箇所

谷や斜面にたまった土砂が集中豪雨による水といっしょに、一気に流れ出る恐れのある渓流

前兆現象

- 山鳴りがしだした
- 雨が降っているのに川の水位が下がった
- 川がにごり、流木が流れ出した

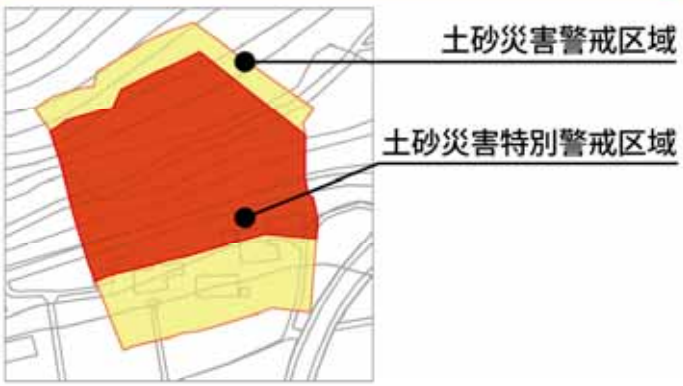
土砂災害（特別）警戒区域とは

土砂災害警戒区域

土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危害が生じるおそれのある区域です。

土砂災害特別警戒区域

建物に損壊が生じ、住民の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれのある区域です。



※土砂災害（特別）警戒区域は「土砂災害防止法」に基づき徳島県知事が指定した区域です。
「三好市防災ハザードマップ」では、土砂災害への警戒が必要な区域を事前に知っていただくため、県による調査の後、指定される前（告示前）の区域も含まれています。
また、発生する要因（急傾斜地崩壊、土石流、地すべり）の違いがわかるよう区別しています。

詳しくはマップ凡例をご覧ください。

CHECK!

土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、大雨のときには警戒避難が必要となる可能性がありますので、注意してください。
また、土砂災害警戒区域以外でも土砂災害の発生する可能性がありますので、自分の住んでいる家の周辺の斜面や渓流、避難場所などをよく確認しておきましょう。

災害がおこるしくみ　洪水災害

川の水が堤防などの外へとあふれ出る水害の氾濫（はんらん）には、外水氾濫と内水氾濫の２種類があります。

外水氾濫とは

外水氾濫とは、河川そのものの水位が上昇して起こる水害のことです。
大量の水が速い速度で平野部に流れ込み、わずかな時間で住宅などの浸水や人的被害が発生する可能性があります。また、流れ込んでくる水は泥水で、洪水がおさまった後も土砂や汚泥が堆積するため、復旧に時間がかかります。

大雨によって川の水が増え、水かさが上がり始めます。

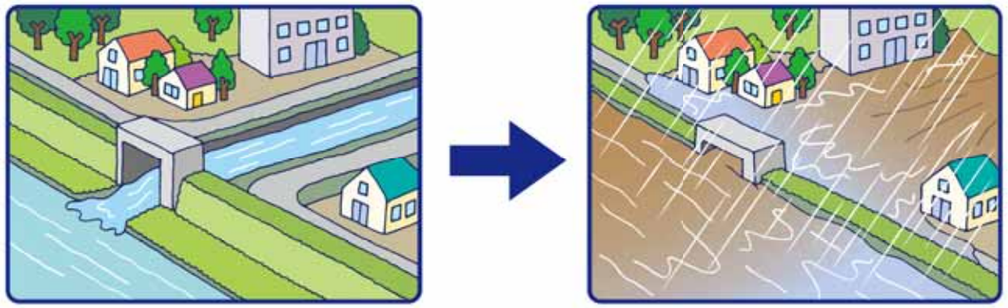
堤防いっぱいまで水が増えると、堤防に水の圧力がかかり始めます。

水が増え、水の力に堤防が耐えられなくなり、堤防の一部が崩れ始めます。

崩れた場所は一気に拡がり、勢いよく水が流れ出し、家などに襲いかかります。

内水氾濫とは

内水氾濫とは、平野部や山側に降った雨が、普段は吉野川へ排水されるのに、大雨でポンプなどの排水施設の能力が水量に追い付かなかったり、吉野川の水位が上昇して排水できなかったりすると、水はけが悪くなって建物や土地、道路などが水につかってしまうことをいいます。特に、最近はゲリラ豪雨のような局地的な豪雨が頻発し、内水氾濫による被害が増えています。



街などに降った雨は、中小河川など支流を通って大きな川に排水されます。

大雨が降ると大きな川の水位が上がり、支流からの水が排水されにくくなり、水があふれてしまいます。

三好市で想定される降雨と吉野川の氾濫

洪水の範囲（浸水想定区域）や浸水深の算定には、以下のような雨が降った場合を想定してつくられています。

降　雨	総雨量	おおまかな降雨確率
想定最大規模の降雨	吉野川岩津上流域の48時間の総雨量 765mm	おおむね1000年に1度を超える確率で降る雨（今まで降った雨の観測データから、計算上考えられる、最大規模の雨）
計画規模の降雨	吉野川池田上流域の２日間の総雨量 490mm	おおむね100年に１度程度の確率で降る雨（一生のうち、1回は起きるかもしれない雨）

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所　平成 28 年６月公表

浸水想定区域と浸水

大雨や台風で、吉野川の上流で堤防が決壊、または氾濫した場合に、三好市内に影響する洪水の範囲（浸水想定区域）や浸水する深さ（浸水深）を想定したものを示しています。

これらの浸水深については、想定の降雨を超えるような雨や、内水氾濫が同時に起きる場合などについては考慮していませんので、想定される洪水の範囲（浸水想定区域）や浸水深が実際と異なる場合もあります。

早期立退き避難区域

家屋倒壊等危険区域（河岸侵食）

洪水により河岸が浸食され、木造家屋等の建物が倒壊するおそれがある区域を示しています。

家屋倒壊等危険区域（洪水侵食）

堤防が決壊し、激しい氾濫流により、建物等が倒壊するおそれがある区域を示しています。

このような区域にお住いの方は、早めに、区域外の安全な場所へ立退き避難しましょう。

CHECK!

平成 16 年 10 月台風 23 号による浸水範囲（戦後最大の洪水）

H16 年台風 23 号内水氾濫箇所

H16 年台風 23 号外水氾濫箇所

吉野川流域は浸水面積 7,645ha、床上浸水 745 戸、床下浸水 1,975 戸の被害がありました。

「吉野川水系河川整備計画（変更）公表資料」
国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所　平成 29 年 12 月公表

災害がおこるしくみ　地震災害

三好市内では、南海トラフ巨大地震のほか、中央構造線・活断層による地震のリスクがあります。

南海トラフによる地震発生のしくみ

南海トラフ巨大地震が発生すると、海側では津波の危険がありますが、内陸部でも、強い揺れによる家屋の倒壊や、土砂くずれなどの土砂災害が発生する可能性があります。
南海トラフ巨大地震は、今後 30 年間に 70%から 80%の割合で発生するといわれています。

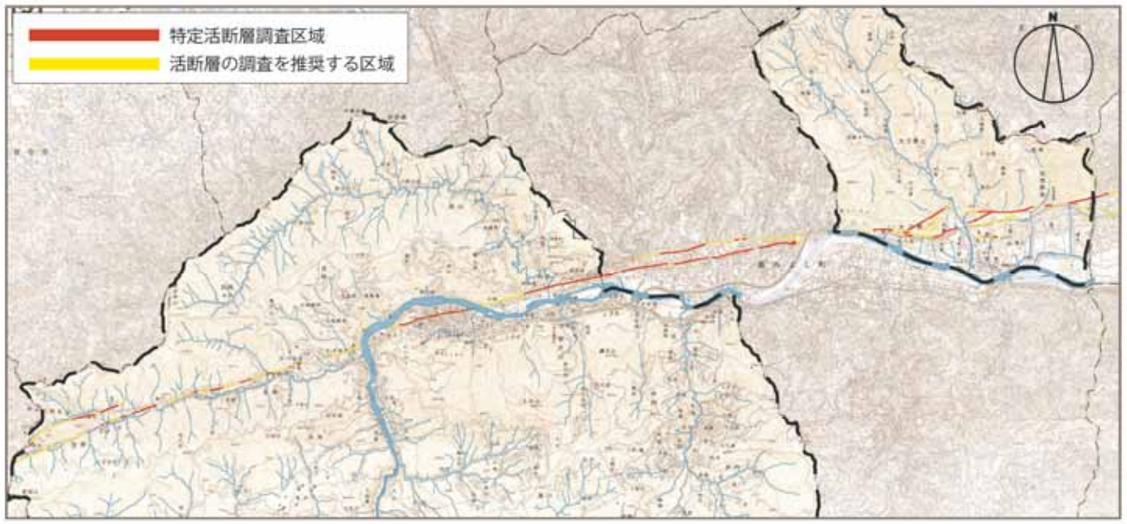
①海側のプレートが少しずつ陸側のプレートの下にもぐりこみます。

②陸側のプレートの先端部が引き込まれることでひずみが蓄積されます。

③ひずみが限界に達すると陸側のプレートが跳ね上がり、地震や津波が発生します。

中央構造線・活断層による地震発生のしくみ

陸側のプレートも、たまったひずみが限界に達すると、岩盤の弱い部分で急激なずれが起こります。これが断層による地震で、数百年から数十万年の間隔で繰り返し活動しているのが「活断層」と呼ばれています。
三好市では、讃岐山脈のふもとに沿って、東西に「中央構造線活断層」が形成されています。
徳島県では、これら活断層直上を「特定活断層調査区域」に指定するとともに、位置がやや不明な活断層については「活断層の調査を推奨する区域」を設定し、土地利用の適正化を図っています。



特定活断層調査区域及び活断層の調査を推奨する区域について

特定活断層調査区域

「特定活断層調査区域」内で「特定施設」(※)の「新築等」を行う場合に、事業者の方が活断層の調査を行い、「直上」をさけて建築していただくものです。
条例では、調査により活断層の位置を特定し、その直上を避ければ、区域内でも新築等をすることは可能です。

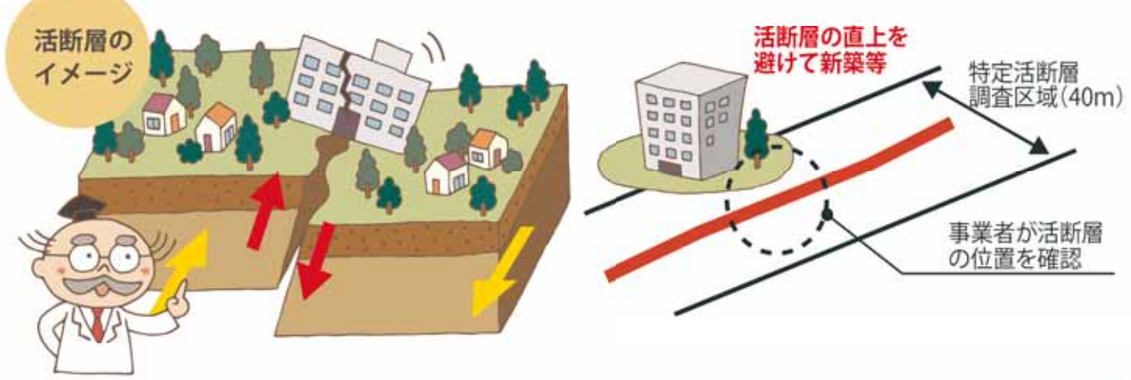
※特定施設とは
一定規模以上の学校、病院その他「多数の人が利用する建築物」及び一定量以上の火薬類、石油その他の「危険物を貯蔵する施設」のことです。

活断層の調査を推奨する区域

条例とは別に特定施設の新築等に際し、ボーリング調査等の地盤踏査を行う場合に、あわせて活断層の調査を行うことをお勧めする区域です。

「特定活断層調査区域」及び「活断層の調査を推奨する区域」は、それぞれ、40mの幅を設けています。（下図イメージ参照）

中央構造線活断層帯土地利用の適正化のイメージ



地震による震度と液状化

徳島県の内陸部では、中央構造線・活断層による地震が発生した場合、南海トラフ巨大地震よりも、大きな震度となる区域が予測されています。
地震が発生すると、軟弱な地盤の地域では、「液状化」が発生する場合があります。
「液状化」が発生すると、砂まじりの水が吹き上がったり、建物が倒壊する可能性があります。

三好市内の吉野川沿岸の平野部は、「液状化」の危険度が高い地域ですので、十分に注意しましょう。

地震震度と液状化分布は防災ハザードマップ「地震災害」のページをご覧ください。　CHECK!

井川地区図郭割図

井川 洪水２

井川 洪水１

井川 土砂１

井川 土砂２

井川 土砂３

井川 土砂４

井川 土砂５

井川 土砂６

井川 土砂７

災害種類別図郭

- 土砂災害
- 洪水災害

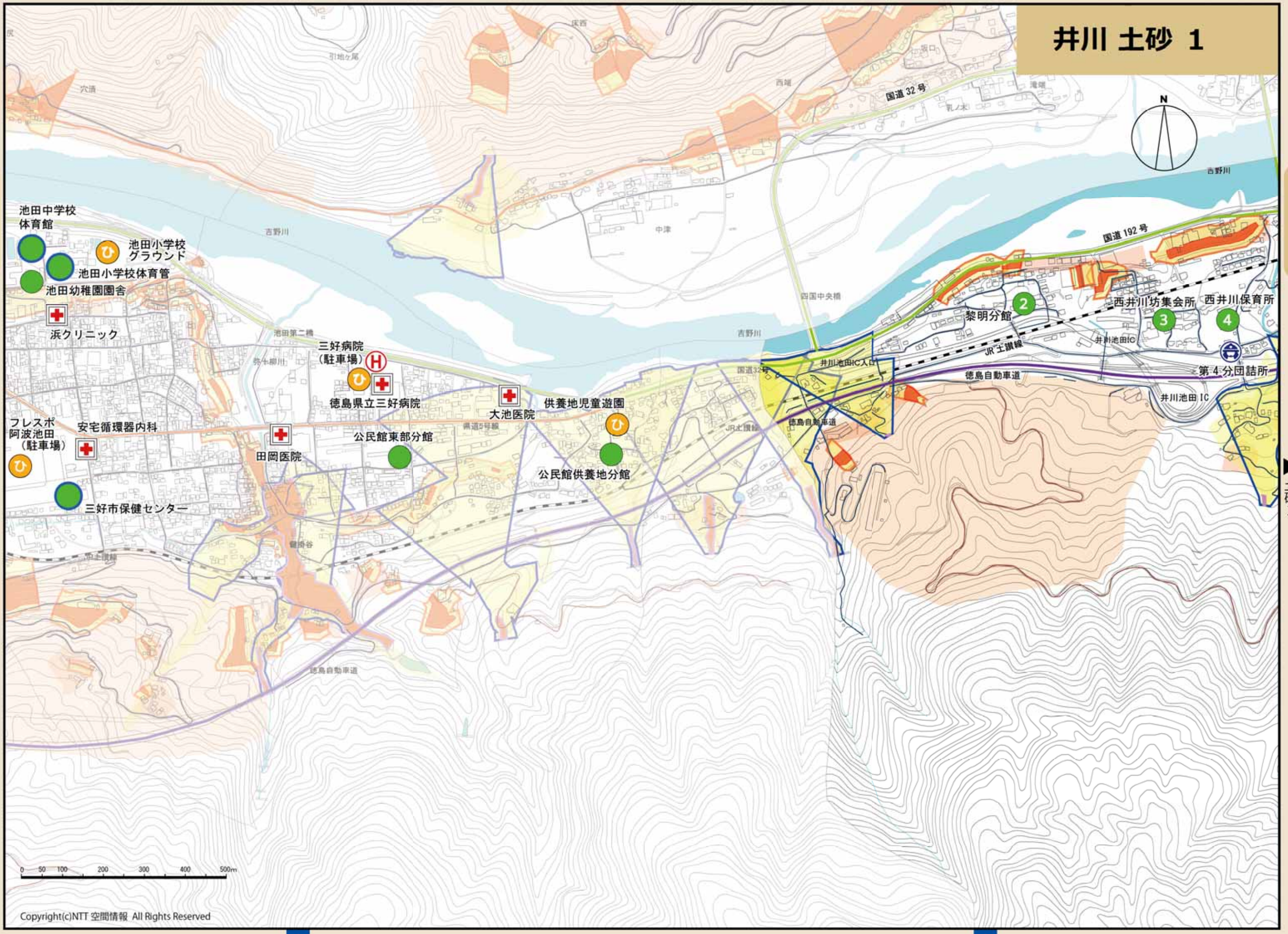
※洪水災害は「想定最大規模」と「計画規模」の２種類があります。

※地震による震度予測や液状化の範囲は「震度・液状化分布図」でご確認ください。

緊急輸送道路

- 一次輸送道路
- 二次輸送道路
- 三次輸送道路

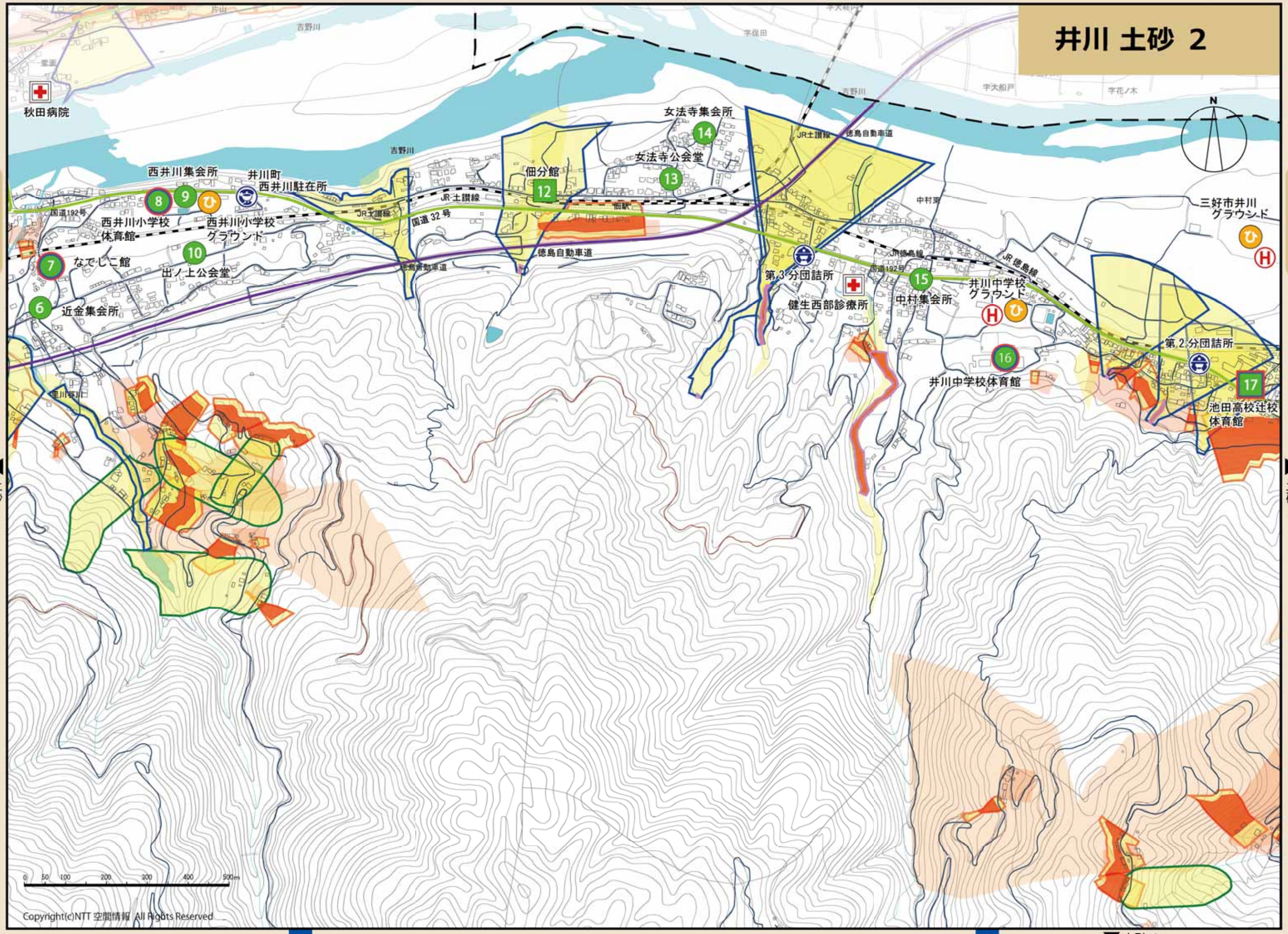
井川 土砂 1



Copyright(c)NTT 空間情報 All Rights Reserved

▶土砂2

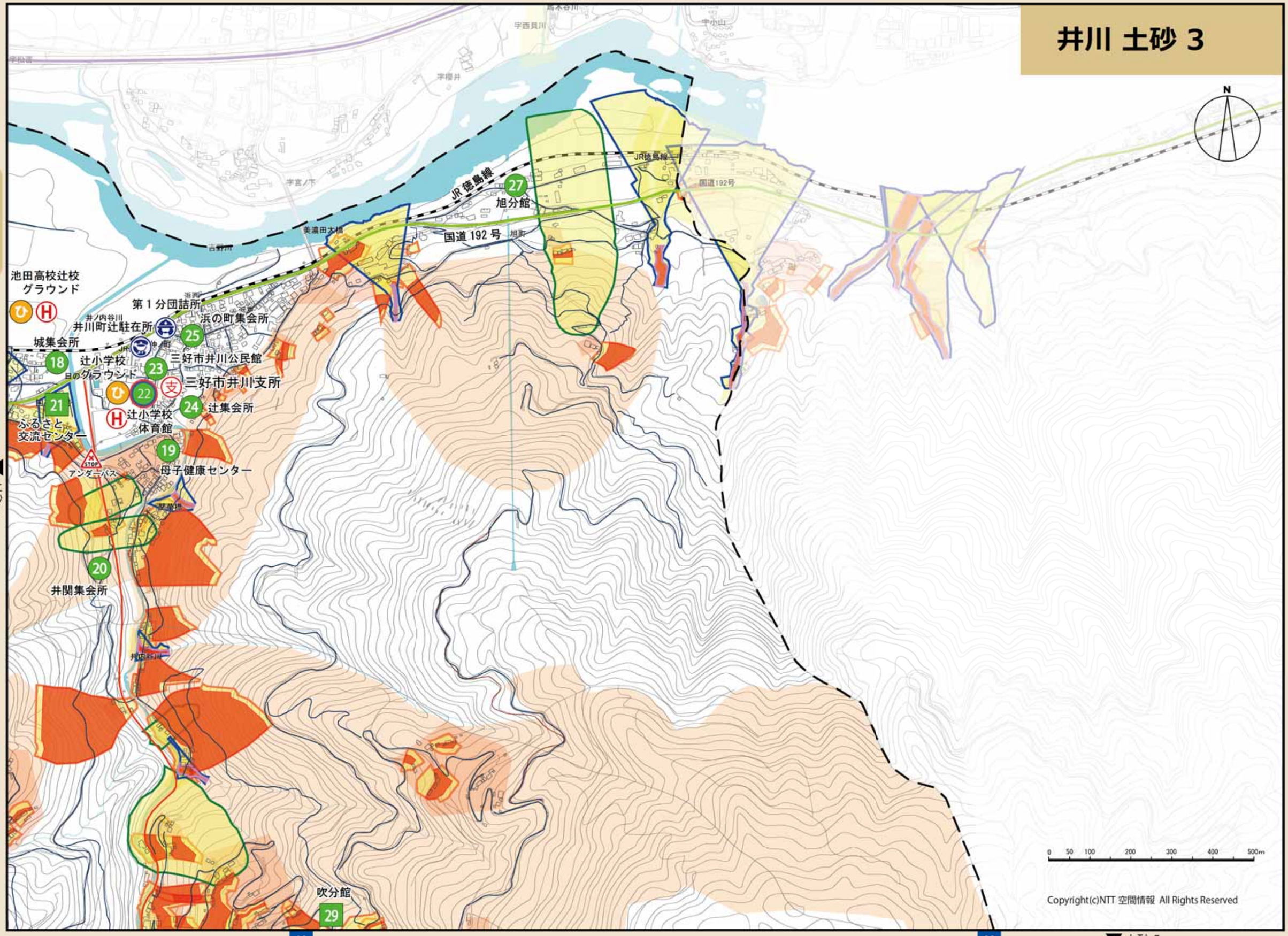
井川 土砂 2



Copyright(c)NTT 空間情報 All Rights Reserved

土砂災害マップ
土砂1
土砂3
土砂4
10
11

井川 土砂 3



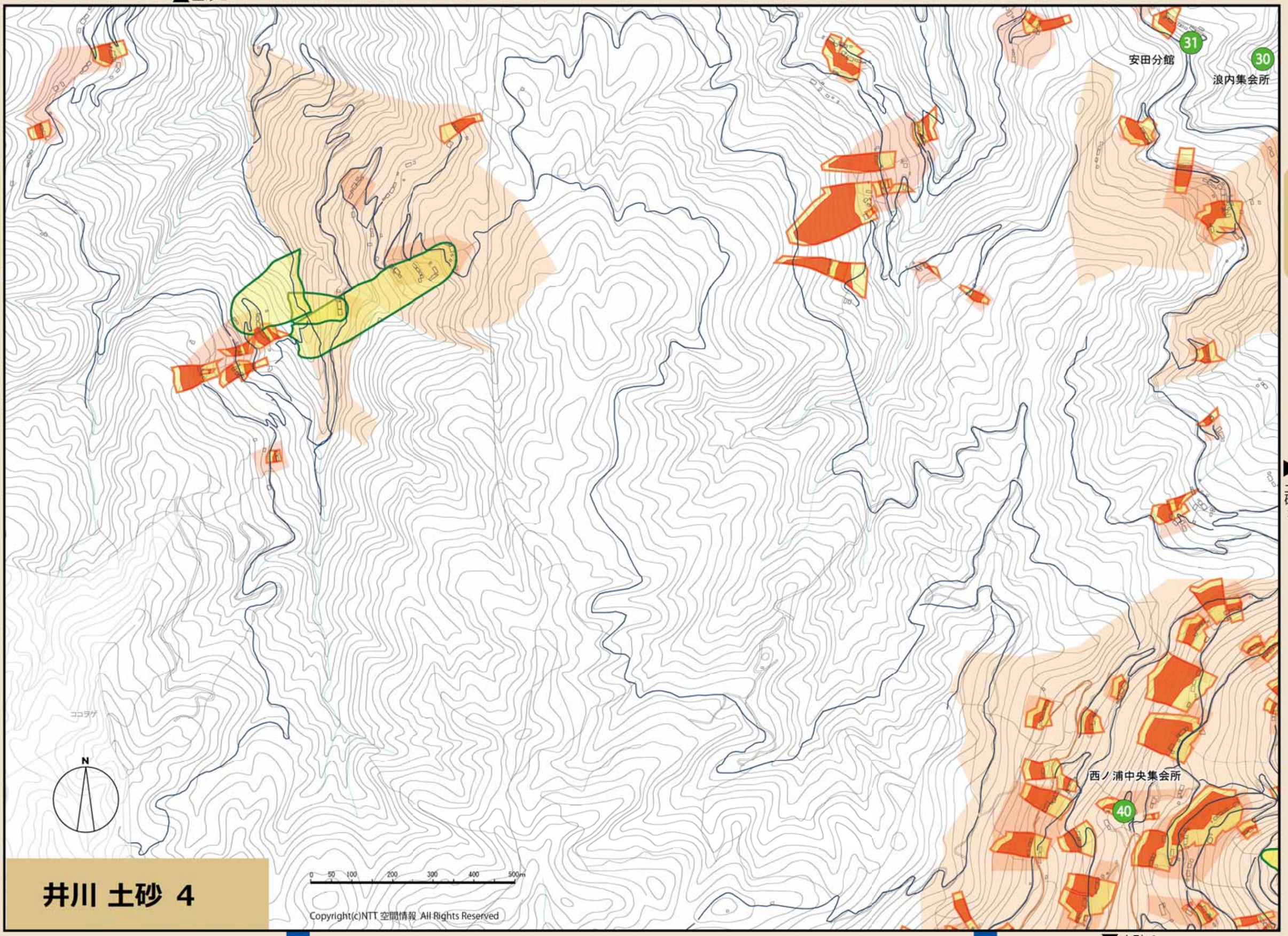
Copyright(c)NTT 空間情報 All Rights Reserved

◀土砂2

▼土砂5

▲土砂 2

▶土砂 5



井川 土砂 4

▼土砂 6

▲土砂 3

井川 土砂 5

◀土砂 4

▼土砂 7

土砂災害マップ

30 浪内集会所

第 5 分団詰所

第 6 分団詰所

内田医院（井川診療所）

井内小学校グラウンド

36 井内小学校体育館

37 井川基幹集落センター

38 農産物加工開発センター

45 東分館

大久保集会所 46

47 メイト文化村

メイト文化村コミュニティ広場

N

0 50 100 200 300 400 500m

Copyright(c)NTT 空間情報 All Rights Reserved

井川 土砂 6

41 上西集会所

42 色原集会所

43 下影集会所

44 高齢者コミュニティセンター
野住の家
（旧井内小学校野住分校）

0 50 100 200 300 400 500m

Copyright(c)NTT 空間情報 All Rights Reserved

井川 土砂 7

▲土砂 5

◀土砂 6

向集会所 49

井川町井内ヘリポート

第 7 分団詰所

宮奥分館 51

平集会所 53

知行多目的集会施設 54

荒倉集会所 52

桜分館 55

N

0 50 100 200 300 400 500m

Copyright(c)NTT 空間情報 All Rights Reserved

土砂災害マップ

井川 洪水 1
（想定最大規模降雨）

洪水災害

吉野川想定浸水区域（洪水浸水深）

- ～0.5m
- 0.5～3m
- 3～5m
- 5～10m
- 10～20m
- 20m～

家屋倒壊等危険区域（河岸浸食）

家屋倒壊等危険区域（洪水浸食）

N

女法寺集会所 14
女法寺公会堂 13
佃分館 12
第3分団詰所
健生西部診療所
中村集会所 15
井川中学校グラウンド
井川中学校体育館 16
三好市井川グラウンド
池田高校辻校グラウンド
第2分団詰所
池田高校辻校体育館 17
第1分団詰所
井川町辻駐在所
辻小学校グラウンド
三好市井川支所
辻集会所 24
三好市井川公民館 23
浜の町集会所 25
子安集会所 26
旭分館 27
ふるさと交流センター 21
母子健康センター 19
井関集会所 20
吉野川スマートIC
ファミリー広場
JR徳島線
国道192号
徳島自動車道
JR土讃線
小川谷運動公園
桜ケ丘公園
アンダーパス
関希橋
井内谷川

0 50 100 200 300 400 500m

Copyright(c)NTT 空間情報 All Rights Reserved

井川 洪水 2
（想定最大規模降雨）

▶洪水1（想定最大）

洪水災害マップ
想定最大規模降雨の場合

洪水災害

吉野川想定浸水区域（洪水浸水深）

- ～0.5m
- 0.5～3m
- 3～5m
- 5～10m
- 10～20m
- 20m～
- 家屋倒壊等危険区域（河岸浸食）
- 家屋倒壊等危険区域（洪水浸食）

入体集会所
入体構造改造センター
池田町箸蔵駐在所
池田高校 三好校体育館
池田高校 三好校グラウンド
箸蔵小学校体育館
第３分団詰所
箸蔵小学校グラウンド
秋田病院
西井川集会所
西井川小学校 体育館
井川町 西井川駐在所
西井川小学校 グラウンド
なでしこ館
出ノ上公会堂
黎明分館
西井川坊集会所
西井川保育所
近金集会所
第４分団詰所
老人憩いの家白寿荘
長尾集会所
末集会所
三好病院（駐車場）
徳島県立三好病院
大池医院
田岡医院
供養地児童遊園
公民館供養地分館

1 末集会所
2 黎明分館
3 西井川坊集会所
4 西井川保育所
5 老人憩いの家白寿荘
6 近金集会所
7 なでしこ館
8 西井川小学校体育館
9 西井川集会所
10 出ノ上公会堂
11 長尾集会所

国道32号 / 国道32 号 / 国道192号 / JR土讃線 / 徳島自動車道 / 井川池田IC / 井川池田IC JR土讃線 / 箸蔵寺駅 / 箸蔵山ロープウェイ / 箸蔵公園 / 登山口駅 / 大深田 / 三好大橋 / 四国中央橋 / 吉野川 / 0 50 100 200 300 400 500m

Copyright(c)NTT 空間情報 All Rights Reserved

井川　洪水　1
（計画規模降雨）

洪水災害

吉野川想定浸水区域（洪水浸水深）

- ～ 0.5m
- 0.5 ～ 3m
- 3 ～ 5m
- 5 ～ 10m
- 10 ～ 20m
- 20m～

平成16年台風23号浸水実績

- 内水氾濫箇所
- 外水氾濫箇所

N

0 50 100 200 300 400 500m

Copyright(c)NTT 空間情報 All Rights Reserved

洪水災害マップ

計画規模降雨の場合

井川 洪水 2
（計画規模降雨）

▶洪水1（計画規模）

洪水災害マップ
計画規模降雨の場合

洪水災害

吉野川想定浸水区域（洪水浸水深）

- ～0.5m
- 0.5～3m
- 3～5m
- 5～10m
- 10～20m
- 20m～

平成16年台風23号浸水実績

- 内水氾濫箇所
- 外水氾濫箇所

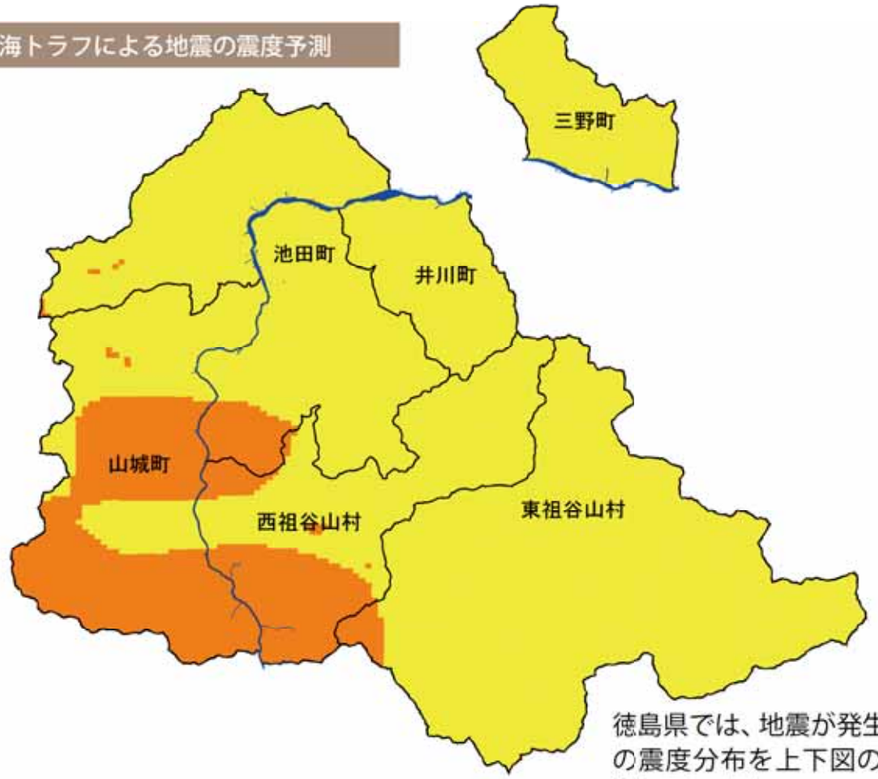
入体集会所
入体構造改造センター
峰ノ久保集会所
池田町箸蔵駐在所
池田高校三好校体育館
池田高校三好校グラウンド
箸蔵小学校体育館
箸蔵小学校グラウンド
第３分団詰所
秋田病院
西井川集会所
井川町
西井川駐在所
西井川小学校
体育館
西井川小学校
グラウンド
なでしこ館
出ノ上公会堂
黎明分館
西井川坊集会所
西井川保育所
近金集会所
第４分団詰所
老人憩いの家白寿荘
長尾集会所
末集会所
三好病院
（駐車場）
徳島県立三好病院
大池医院
田岡医院
供養地児童遊園
公民館供養地分館

国道32号
国道192号
JR土讃線
徳島自動車道
吉野川
箸蔵寺駅
箸蔵駅
登山口駅
箸蔵山ロープウェイ
箸蔵公園
井川池田IC
井川池田 IC
三好大橋
四国中央橋
イカワエックスパーク

0 50 100 200 300 400 500m

Copyright(c)NTT 空間情報 All Rights Reserved

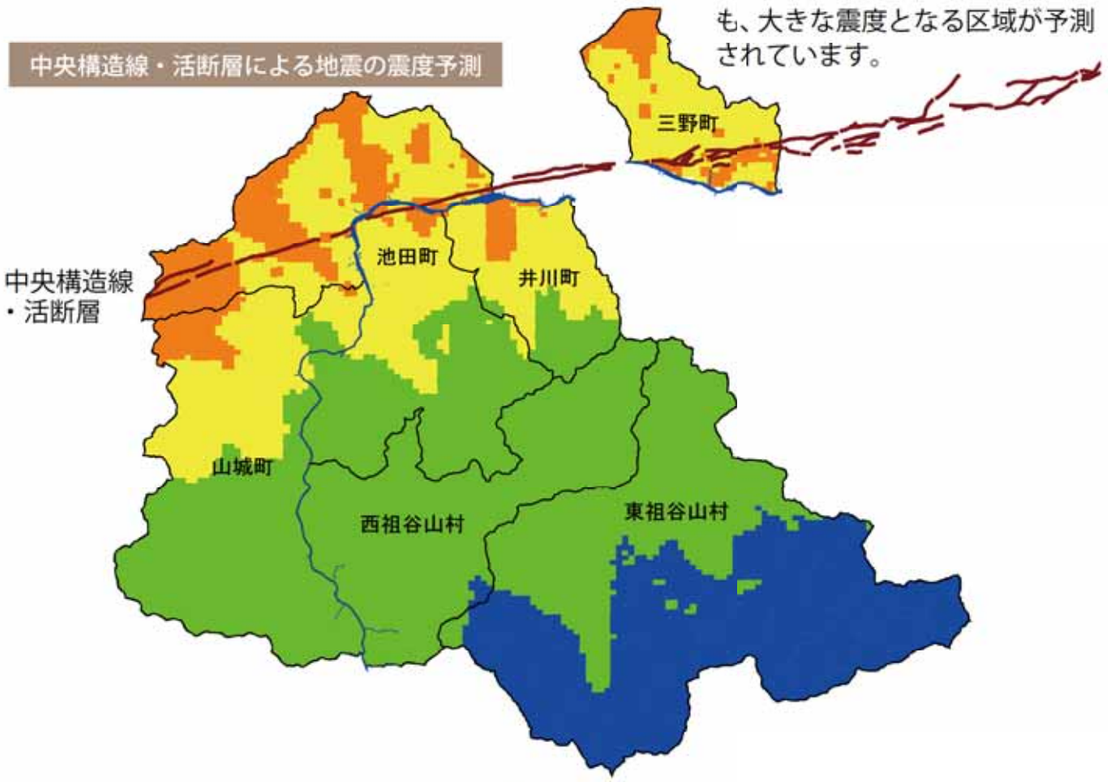
南海トラフによる地震の震度予測



震度階級　震度５弱　震度５強　震度６弱　震度６強

徳島県では、地震が発生した場合の震度分布を上下図のように予測しています。
三好市など内陸部では、中央構造線・活断層による地震が発生した場合、南海トラフ巨大地震よりも、大きな震度となる区域が予測されています。

中央構造線・活断層による地震の震度予測

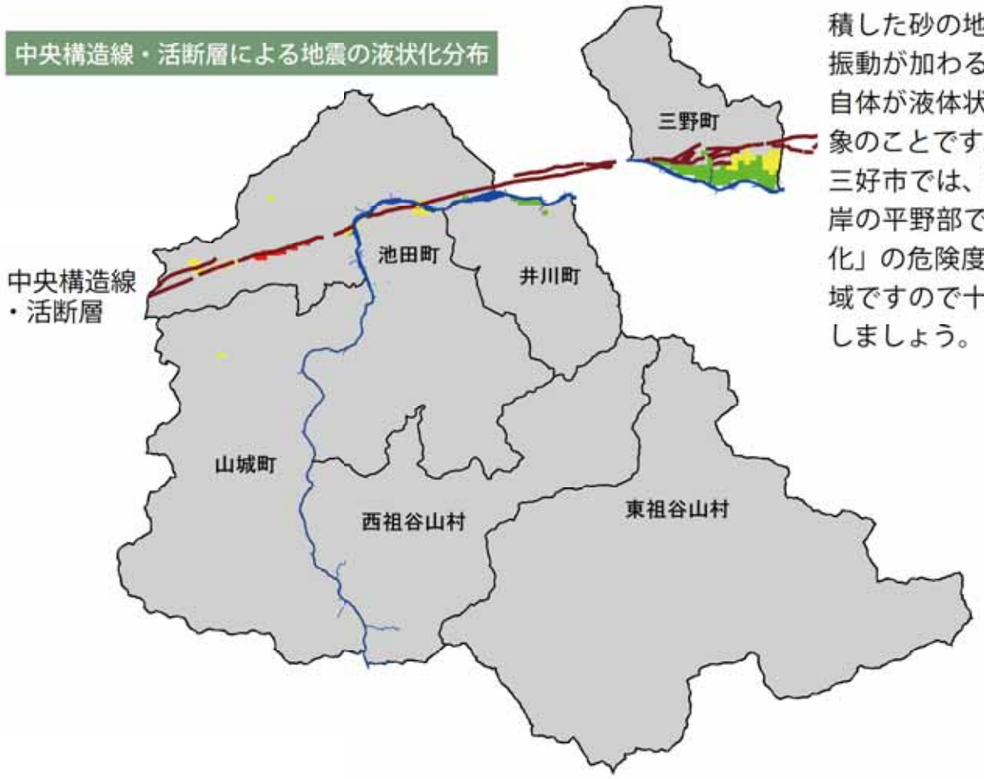


南海トラフによる地震の液状化分布

液状化危険度　かなり低い（PL=0）　低い（0<PL≦5）　高い（5<PL≦15）　かなり高い（15<PL）

地震が発生すると、軟弱な地盤の地域では、「液状化」が発生する場合があります。
「液状化」は、ゆるく堆積した砂の地盤に強い振動が加わると、地層自体が液体状になる現象のことです。
三好市では、吉野川沿岸の平野部では「液状化」の危険度が高い地域ですので十分に注意しましょう。

中央構造線・活断層による地震の液状化分布



災害に備える 風水害・地震に備えて

風水害に備えて

毎年大きな災害をもたらす台風や大雨も、警報などの防災気象情報を利用することで、被害を未然に防いだり、軽減することができます。テレビやラジオなどの気象情報に十分注意し、台風や大雨の危険が近づく前に、災害への備えをもう一度確認しましょう。

家の周りの備え

- ●大雨が降る前、風が強くなる前に行いましょう。
- ●窓や雨戸はしっかりとカギをかけ、必要に応じて補強しましょう。
- ●側溝や排水口は掃除して水はけを良くしておきましょう。
- ●風で飛ばされそうな物は飛ばないよう固定したり、家の中へ格納しましょう。

家の中の備え

- ●懐中電灯、携帯用ラジオ（乾電池）、救急医薬品、衣類、非常用食品、貴重品など非常用品の確認をしておきましょう。
- ●断水に備えて飲料水の確保や、浴槽に水を張るなどして生活用水を確保しておきましょう。
- ●日頃利用、活用しているものを少し多めに購入しておくという考えが「日常備蓄」です。各家庭の生活環境に応じた品目や量を自分たちで考えて備えておくことが重要です。

避難場所の確認

- ●学校や公民館など、指定されている避難場所への避難経路を確認しておきましょう。
- ●災害の種類によっては避難場所が違う場合もあります。どの災害の時に、どの場所に避難するか事前に調べておきましょう。

家族同士の安否確認

- ●普段から家族で避難場所や連絡方法などを話し合っておきましょう。
- ●災害伝言ダイヤルなどが使えるようにしておきましょう。

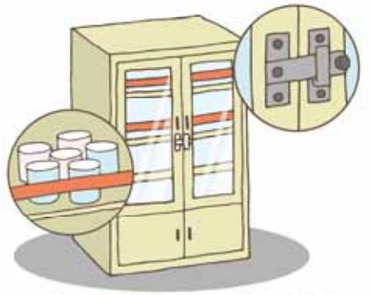
伝言ダイヤルの使い方

CHECK!

地震に備えて

地震はいつどこで発生するか分かりません。
地震が発生すると家具が倒れて、下敷きになったり、ドアが開けなくなり避難できなくなる場合があります。地震が発生したときには「家具は必ず倒れるもの」と考えて、転倒防止対策をしておきましょう。

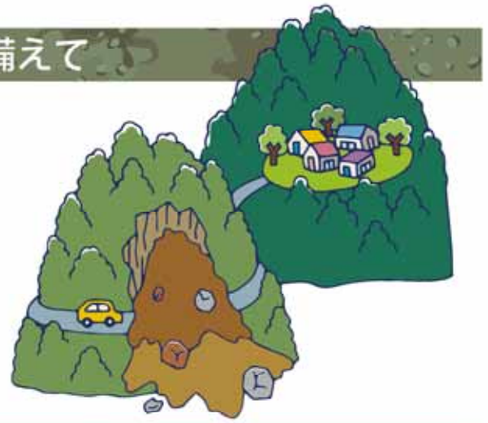
家具の転倒防止対策



扉金具や食器ストッパーの設置

孤立や停電に備えて

山あいの集落では、土砂災害や大雪などで道路が通行不能になると、孤立してしまう恐れがあります。
状況によっては、停電の復旧や救援に時間がかかる場合も考えられます。
食料や水、医薬品などは約１週間分を備蓄しておきましょう。
冬場は電気を使わなくても使用できる暖房器具を用意しておきましょう。



非常持ち出し品を用意しましょう

- ●リュックサック
- ●現金（小銭も）、健康保険証、預金通帳、身分証明書、印鑑などの貴重品
- ●飲料水、非常食（レトルト食品、缶詰、乾パン）などの非常用食品
- ●携帯電話、充電器、携帯ラジオ、予備の電池などの情報収集用品
- ●ヘルメット（防災ずきん）、懐中電灯、ホイッスルやブザー、万能ナイフ、使い捨てカイロ、マスクなどの便利品
- ●救急セットや常備薬、タオル、衣類、下着、ティッシュペーパーなどの救急用具や生活用品

※乳児のいるご家庭は、ミルク・紙おむつ・ほ乳びんなども用意しておきましょう。

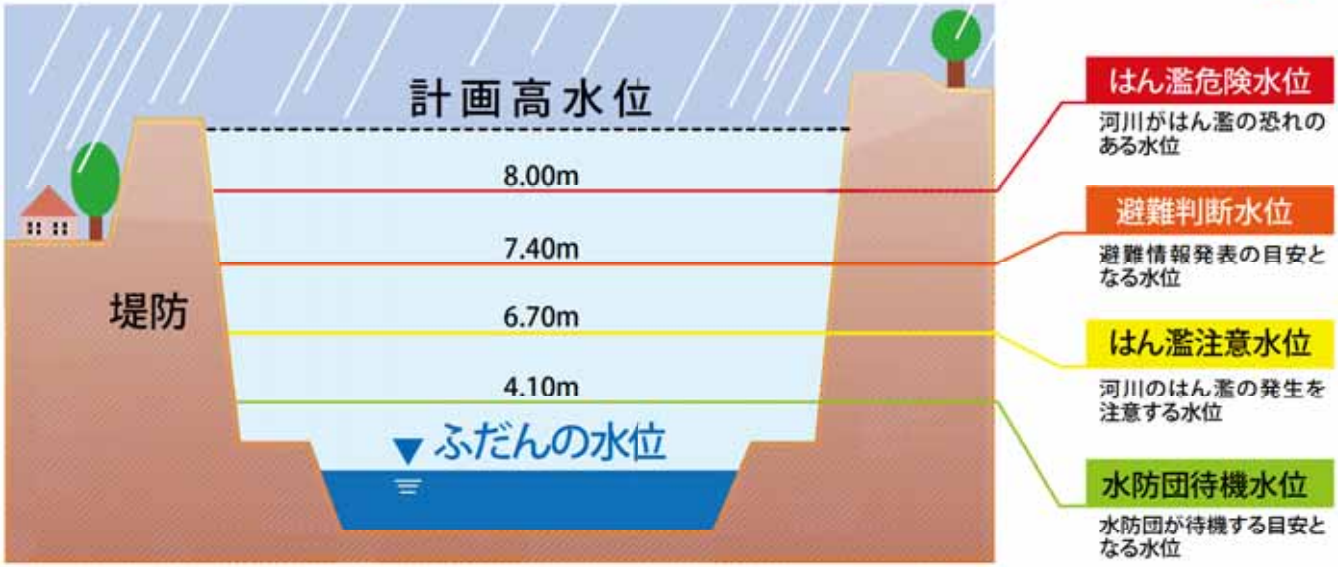
CHECK!

災害に備える 災害情報の入手

河川の水位情報と判断基準

吉野川には、避難行動の目安となる河川水位の基準が設定されています。
川の水位と危険レベルの関係を理解し、洪水時の避難行動に役立てましょう。

CHECK!



河川名	水位観測所	所在位置	水防団待機水位（通報水位）	はん濫注意水位（警戒水位）	避難判断水位（特別警戒水位）	はん濫危険水位（危険水位）
吉野川	池田（無堤）	右岸74.80km 徳島県三好市井川町大字西井川字佃349-7	4.10m	6.70m	7.40m	8.00m

川の危険を身近なものに！ 河川水位情報

https://suii.ezwords.net/id/2254900400004.html

災害情報の入手先

情報入手先	目　的	ホームページアドレス
気象庁 徳島地方気象台	台風や大雨などの気象情報を知りたい時	http://www.jma-net.go.jp/tokushima/
気象庁 土砂災害警戒判定メッシュ情報	土砂災害の警戒情報等を知りたい時	https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/
徳島県県土防災情報管理システム	通行規制状況、雨量状況、河川水位状況などを知りたい時	http://www1.road.pref.tokushima.jp/index.html
国土交通省 川の防災情報	吉野川の水位等の情報を知りたい時	http://www.river.go.jp/kawabou/ipTopGaikyo.do
独立行政法人 水資源機構 池田総合管理所	池田ダムの流入量や放流量を知りたい時	http://www.water.go.jp/yoshino/ikeda/
三好市	市内避難所等の情報を知りたい時	https://www.miyoshi.i-tokushima.jp

災害から身を守る いつ・どこへ避難するの？

いつ避難するの？

大雨による洪水や土砂災害など、災害の発生がさしせまり避難が必要になった場合には、三好市役所より、**「避難準備・高齢者等避難開始」**、**「避難勧告」**、**「避難指示（緊急）」**が発令されます。
これらの周知は、テレビやラジオ、緊急速報メール、防災無線や音声告知放送のほか、消防団・警察・自治会・自主防災組織等による声掛けなどにより行われています。

避難準備・高齢者等避難開始

お年寄りの方、体の不自由な方、小さな子供がいらっしゃる方など避難に時間がかかる方とその避難を支援する方は、避難を開始してください。
急激に水位が上昇する恐れのある河川付近や山腹崩壊の危険性が高い場所にお住いの方などは避難を開始してください。
それ以外の方については、気象情報に注意し、非常用持ち出し品を用意し家族や近所の人と連絡を取るなどの準備をしましょう。**危険だと思ったら早めに避難してください。**

避難勧告

速やかに避難を開始してください。
外が危険な場合は、屋内の高いところに避難してください。

外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所へ避難をしましょう。

避難指示（緊急）

緊急に（直ちに）避難してください。
外が危険な場合は、屋内の高いところに避難してください。

外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所への避難や、自宅内のより安全な場所へ避難をしましょう。

どこへ避難するの？

災害が発生し、立退き避難が必要な場合には、その災害に対応した最寄りの「指定緊急避難場所」か「指定避難所」へ避難しましょう。
「指定緊急避難場所・指定避難所」には、「土砂災害」、「水害」、「地震」など、それぞれの災害に対応できる施設とできない施設があります。どの災害の時に、どこへ避難するか、あらかじめ「避難場所等一覧表」などで確認しておきましょう。
既に周辺で災害が発生している場合など、立退き避難がかえって命に危険を及ぼすかもしれない場合は、地域のみなさんで定めた「避難場所」や「近隣の安全な場所・建物等」へ避難してください。

① 指定緊急避難場所 □ 〃（条件付き）	① 指定避難所 □ 〃（条件付き）	① 広域避難所 □ 〃（条件付き）	ひ 一時避難場所
大雨、洪水等による危険が切迫した状況において、住民等が緊急に避難する際の避難先として位置付けるものであり、住民等の生命の安全の確保を目的とするものです。	災害の危険性があり、避難した住民等を災害の危険性がなくなるまで必要な期間滞在させ、または災害により家に戻れなくなった住民等を一時的に滞在させることを目的とした施設です。	地震等により家に戻れなくなった住民等を広域的に、一時または長期にわたり（応急仮設住宅等が整備されるまでの間など）、避難生活できる屋内避難所です。	地震による余震がおさまるまでの間など、危険が切迫した状況が落ち着くまでの間、一時的に避難することができる屋外の広場などです。

※○の施設はすべての災害に対応しています。□の施設は条件付きでの避難に対応しています。（2階以上に避難又は堅ろう建物等）

災害から身を守る 避難する時の注意点

災害別避難の心得と行動

災害種別	避難の心得	避難行動
洪水災害	早めに避難する。	堤防が決壊した時は、一気に水位が上がります。氾濫した水が集まる低地などの地域では、早めに避難しましょう。また、夜間に大雨が予想されているときは、明るいうちに避難しておきましょう。
	川や水路の様子を見に行かない。	川や水路の様子を見に行って被災することがよくあります。様子を見に行かず、テレビやラジオ、インターネット等で情報を把握してください。
	冠水しているときには足元に注意する。	避難する際は、河川から離れた高い道路を通りましょう。冠水している道を通っての避難はやめましょう。足元がどうなっているかよく見えません。
	避難所に行くことができなければ、建物の高いところへ移動する。	避難所へ行くことが困難な場合は、建物の２階以上の高いところに移動しましょう。
土砂災害	土砂災害が発生しそうな区域から早めに避難する。	土砂災害の前兆に気づいたり、不安を感じたら、避難勧告などがでていなくても、土砂災害警戒区域や土砂災害危険箇所の区域から、早めに外にでましょう。
	土砂の流れる方向に直角に避難する。	土石流については、土砂の流れる方向に対して直角に、できるだけ高いところに避難しましょう。
	避難所に行くことができなければ、建物の高い崖と反対側へ移動する	屋外への避難が困難な場合は、建物の崖側とは反対側の２階以上の部屋へ移動しましょう。
	避難勧告・避難指示や大雨警報が解除されるまで戻らない。	土砂災害は雨が上がっても発生する可能性があります。避難勧告などが解除され、安全が確保されるまでは、自分で判断せず、家には戻らないようにしましょう。
地震災害	まず自分の身を守る行動をとる。	大きな地震が発生したら、大きな家具やガラス窓から離れ、テーブルなどの下に身を隠してください。 揺れが治まってからガスの元栓を閉め、電気ブレーカーを落としてから避難をしましょう。
	古い建物や幅の狭い道を避けて避難する。	余震などで建物や壁が倒れてくる場合もあります。危険なところは避けて安全に避難を行いましょう。 また、安全が確認されるまでは、家の中に入らないようにしましょう。

出典：「トクする！防災　避難の心得」（一社）日本気象協会

‼もし、避難出来なかったら！

万が一、避難できなかった場合には、少しでも命が助かる可能性の高い避難行動として、洪水災害の場合、２階以上の高いところに移動したり、土砂災害の場合は、土砂側から離れた部屋に移動するなど「屋内安全確保」を行ってください。

災害から身を守る 避難生活の心得

1．ルールやマナーを守り、助け合いながら生活しましょう。
2．要配慮者（ご高齢の方等）への心配りも必要です。

避難所で生活する場合

避難所は、市と自治会や自主防災組織が協力をして運営します。避難所の運営に携わっている人も被災者ですので皆さんのご協力をお願いします。

- ●避難所では、居住スペースの移動を定期的に行います。（最初に座った場所に、ずっと居られる訳ではありません。）
- ●食料物資などは、原則として、全員に公平に提供できるようになって から配付します。
- ●立入禁止・使用禁止などの指示には、必ず従ってください。
- ●ペットを避難所内の居住スペースに入れることは禁止します。他の避難者に迷惑がかからないように飼育してください。
- ●トイレの清掃は、避難者が交代で行いますので、ご協力ください。
- ●決められた場所以外での、飲酒・喫煙は禁止します。
- ●ゴミは分別して、指定した箇所に出してください。
- ●各種伝達事項は、避難所内の掲示板にはり出します。

自宅等で生活する場合

自宅で居住の継続ができる状況であれば、在宅避難をしましょう。避難所では、環境の変化などによって体調を崩す人もいます。事前に住宅の耐震化を行い、食料や水など必要な物を日頃から備え、可能なかぎり在宅避難できる準備を整えておくことが大切です。

●ガス・電気・水道の代替

ライフラインの代替品を備えておくと安心。ガスはカセットコンロ、電灯 は乾電池で作動するヘッドランプを 利用します。水は日頃からペットボトルなどの水を多めに準備し、近所 の「給水拠点」の確認をしておきましょう。

●食料品や日用品の備え

日頃から食料や日用品 を多めに買い揃え、普段生活する中で消費していく日常備蓄なら、無理なく備蓄を続けることができます。

●トイレの使用方法

水道が使用できない場合には、備蓄している携帯用（非常用）トイレや行政が用意したトイレを利用します。

要配慮者を思いやろう

何らかの手助けを必要としている方がいます。
地域で協力して支援し、被害が大きくならないようにしましょう。

何が困っているのか？

- 情報を理解することが困難
- 危険を察知することが困難
- 避難等の適切な行動がとりにくい
- 意思表示や意思疎通が難しい

→

支援のポイント

- 簡単で分かりやすい言葉を使う
- 大きな声でゆっくりはっきりと
- 書いて伝える
- やさしい日本語を使う
- 不安な気持ちを取り除き、安心させる
- 移動支援は安全に行う（一人で難しい場合は助けを求める）

知っておこう！緊急連絡先と伝言ダイヤル

緊急連絡先

施設名	住　所	連絡先
三好市役所　危機管理課	三好市池田町シンマチ 1500 番地 2	TEL　0883-72-7625 FAX　0883-72-7203
三野支所	三好市三野町芝生 1039 番地	TEL　0883-77-2311
山城支所	三好市山城町大川持 518 番地 9	TEL　0883-86-1111
井川支所	三好市井川町辻 73 番地	TEL　0883-78-5001
東祖谷支所	三好市東祖谷京上 157 番地 2	TEL　0883-88-2211
西祖谷支所	三好市西祖谷山村一字 343 番地 2	TEL　0883-87-2211
警察		110
消防・救急		119

災害用伝言ダイヤル「171」と災害用伝言板

地震などの災害が起こると、固定電話や携帯電話などの使用が一気に集中してつながらない状態が続くことがあります。このような場合は、災害用伝言ダイヤル「171」と、災害用伝言板サービスが開設されます。これらのサービスは、大規模な災害が発生した場合、録音・再生型の「声の伝言板」と、文字で伝えあう「伝言板」の役割をする電話サービスです。

災害用伝言ダイヤル「171」

音声を残す

1 7 1 をダイヤルする

♪音声案内が流れます

録音するときは **1** をダイヤル

再生するときは **2** をダイヤル

♪音声案内が流れます

被災地の方は自分の電話番号を
被災地以外の方は被災者の電話番号を
市外局番からダイヤルしてください

□□□□－□□－□□□□

伝言を吹き込みます（30秒以内）

- 10件まで保存可能
- 保存期間は48時間

災害用伝言板

文字を残す

非常時に、携帯電話各社のトップページより利用することが可能です。

伝言の登録

1. トップ画面の「災害用伝言板」を選ぶ。
2. 「災害用伝言板」の画面が現れたら、「登録」を選ぶ。
3. メッセージしたい項目を選ぶ。（コメントも書き込めます）
4. その画面でも「登録」を選ぶ。
5. 伝言の登録が完了

伝言の確認

1. トップ画面の「災害用伝言板」を選ぶ。
2. 「災害用伝言板」の画面が現れたら、「確認」を選ぶ。
3. 相手のケータイ電話番号を入力。
4. その画面でも「検索」を選ぶ。
5. 伝言の検索結果が表示

災害用伝言板（web171）

パソコンやスマートフォン等から固定電話や携帯電話・PHS の電話番号を入力して安否情報（伝言）の登録、確認を行うことができます。

URL:https://www.web171.jp

見ておこう！ 避難場所等一覧

指定緊急避難場所・指定避難所・広域避難所

△は２階以上に避難または堅ろう建物等

番号	施設名	所在地	避難場所等			用途区分		
			指定緊急避難場所	指定避難所	広域避難所	地震災害	洪水災害	土砂災害
1	末集会所	井川町西井川 70-1	○			○	○	×
2	黎明分館	井川町西井川 208-1	○			○	○	○
3	西井川坊集会所	井川町西井川 284-1	○			○	○	○
4	西井川保育所	井川町西井川 383	○			○	○	○
5	老人憩いの家白寿荘	井川町西井川 453-3	○			○	○	×
6	近金集会所	井川町西井川 651-3	○			○	○	○
7	なでしこ館	井川町西井川 647-1	○	○	○	○	○	○
8	西井川小学校体育館	井川町西井川 734-3	○	○	○	○	○	○
9	西井川集会所	井川町西井川 734-3	○			○	○	○
10	出ノ上公会堂	井川町西井川 778-4	○			○	○	○
11	長尾集会所	井川町西井川 1656	○			○	○	×
12	佃分館	井川町西井川 1181	○			×	○	△
13	女法寺公会堂	井川町西井川 1241-2	○			○	○	○
14	女法寺集会所	井川町西井川 1290	○			○	○	○
15	中村集会所	井川町吉岡 192	○			×	○	○
16	井川中学校体育館	井川町タクミ田 100-2	○	○	○	○	○	○
17	池田高校辻校体育館	井川町御領田 61-1	○	○	○	○	△	△
18	城集会所	井川町御領田 135-1	○			○	×	○
19	母子健康センター	井川町井関 38-3	○			×	△	○
20	井関集会所	井川町井関 121	○			○	○	○
21	ふるさと交流センター	井川町岡の前 64	○			○	△	△
22	辻小学校体育館	井川町辻 53-1	○	○	○	○	×	○
23	三好市井川公民館	井川町辻 73	○			×	△	○
24	辻集会所	井川町辻 316-2	○			○	○	○
25	浜の町集会所	井川町辻 156	○			○	△	○
26	子安集会所	井川町片山 161-1	○			○	○	×
27	旭分館	井川町才長谷 37-1	○			○	○	○
28	吹集会所	井川町井内東 6024	○			○	○	×
29	吹分館	井川町井内東 5767	○			×	○	△
30	浪内集会所	井川町井内西 6879-1	○			○	○	○
31	安田分館	井川町井内西 6834-3	○			×	○	○
32	三樫尾集会所	井川町井内西 7610	○			○	○	×
33	段地多目的集会施設	井川町井内西 5802	○			○	○	×
34	馬路集会所	井川町井内東 3045-2	○			○	○	×
35	吉木集会所	井川町井内西 4834-1	○			○	○	×
36	井内小学校体育館	井川町井内西 4896	○	○	○	○	○	△
37	井川基幹集落センター	井川町井内西 5188-9	○			×	○	△
38	農産物加工開発センター	井川町井内西 5007-2	○			○	○	△
39	中津集会所	井川町井内西 4977	○			○	○	×
40	西ノ浦中央集会所	井川町井内西 3679	○			○	○	○
41	上西集会所	井川町井内西 3823	○			○	○	○
42	色原集会所	井川町井内西 4220-2	○			○	○	○
43	下影集会所	井川町井内西 1587	○			○	○	○
44	高齢者コミュニティセンター野住の家（旧井内小学校野住分校）	井川町井内西 2453	○			×	○	△
45	東分館	井川町井内東 3318	○			×	○	○
46	大久保集会所	井川町井内東 4024	○			○	○	○
47	メイト文化村	井川町井内東 4132	○			○	○	○
48	鞍石集会所	井川町井内東 2620	○			○	○	×
49	向集会所	井川町井内東 2425-2	○			○	○	○
50	馬場集会所	井川町井内東 22	○			○	○	×
51	宮奥分館	井川町井内東 13-1	○			×	○	○
52	荒倉集会所	井川町井内西 105	○			○	○	○
53	平集会所	井川町井内東 513	○			○	○	○
54	知行多目的集会施設	井川町溜渕 254	○			○	○	○
55	桜分館	井川町井内東 1071	○			○	○	○

一時避難場所

番号	施設名	住　所	ヘリコプター降着適地
1	西井川小学校グラウンド	井川町西井川 734-3	
2	井川中学校グラウンド	井川町タクミ田 100-2	○
3	池田高校辻校グラウンド	井川町御領田 61-1	○
4	辻小学校グラウンド	井川町辻 62	○
5	井内小学校グラウンド	井川町井内西 4896-1	○
6	メイト文化村コミュニティ広場	井川町井内東 4132	
7	三好市井川グラウンド	井川町野津後流 67	○

（土砂災害）
我が家のマイ・タイムライン作成ガイド

1. はじめに

地球温暖化の影響により、近年はこれまで誰も経験したことのない極端な豪雨の可能性が高まっており、三好市もその例外ではありません。そこで、三好市内には数多くの土砂災害警戒区域等があることから、ここに、個人の家ごとに土砂災害に対するために役に立つ道具を作るためのガイドを用意しました。これは「タイムライン」という手法によりごく簡単に記述したものです。

これで自分用の「マイ・タイムライン」が簡単に作れます。ぜひ作って備えておき、いざという時に行動してください。あなたとあなたの大切な家族の命を守るために。

2．まず、知っておいてほしいこと

「大雨特別警報」は既に大規模な災害が起こっているような非常事態を警告するものであり、また、「避難指示（緊急）」は緊急対応を指示するものであるため、これらの発表・発令を待ってから避難を考えるようではいけません。さらに、土砂災害には、「前兆現象」があると言われますが、これは、必ずあるものではなく、あったとしても発生直前のことが多いので、これを確認してから避難を開始しようとするのは危険です。

これらの情報の発表や前兆現象を確認するよりも前に避難を開始するよう心がけましょう。

なお、これらの情報の発表や前兆現象を確認した段階で避難ができていない場合には「マイ・タイムライン」にある「緊急避難」行動を直ちに取るようにしましょう。

3．「マイ・タイムライン」の作成

裏表紙の台紙に、記入例を参考に必要事項を記入してください。（番号は記入例の番号）

① 自分の名前

② 市ハザードマップにより、自分の家がどれかの警戒区域等に入っているか見て印を付ける。
どれかに入っている家は、大雨の際に特に避難が必要となる。

③ 避難の情報は、市や旧町村全域に出されたり、昔の地域名や自治会単位等で出されたりする。
あわてて混乱しないよう、それらの名称を書き出しておく。

④「土砂災害警戒情報」は、土砂災害の危険度が非常に高まった地域に出される重要な情報で、三好市内では旧町村単位で発表される。あわてて混乱しないよう、自分の地域名を書き出しておく。また「記録的短時間大雨情報」は、市単位で発表され、市内のどこかで数年に一度程度しかないような猛烈な雨が降っていることを示す重要な情報である。

⑤ 高齢者や幼児を連れた人など避難に時間のかかる人は、この段階で避難するよう書き出しておく。指定避難所は市のハザードマップで土砂災害に対応可能な所を確認して書き出す。避難所へ持って行く必需品を書き出す（書くスペースが足りなければ別紙に）。
スマホやＰＣがあれば、気象庁ＨＰの「土砂災害警戒判定メッシュ情報」で細かな地域の土砂災害の危険度の高まりを逐次監視することができる。これは、メッシュごとに、黄・赤・うす紫・濃い紫の色で危険度の高まりを示す。

⑥ ⑤と同様に、家族の避難に必要な事項を書く。

⑦ この段階では、指定避難所への道中が命に危険が及ぶ可能性が高く、確実に道中の安全が確認できない限り、指定避難所への避難は避ける。その際の緊急避難先として、近所の警戒区域等から外れた丈夫な建物を緊急一時避難先として話合い決めておく。また、近所への外出も危険な場合のため、自宅の２階以上の崖や谷から離れた側の部屋を少しでも危険回避の可能性のある場所として決めておく。

4.「マイ・タイムライン」の使い方

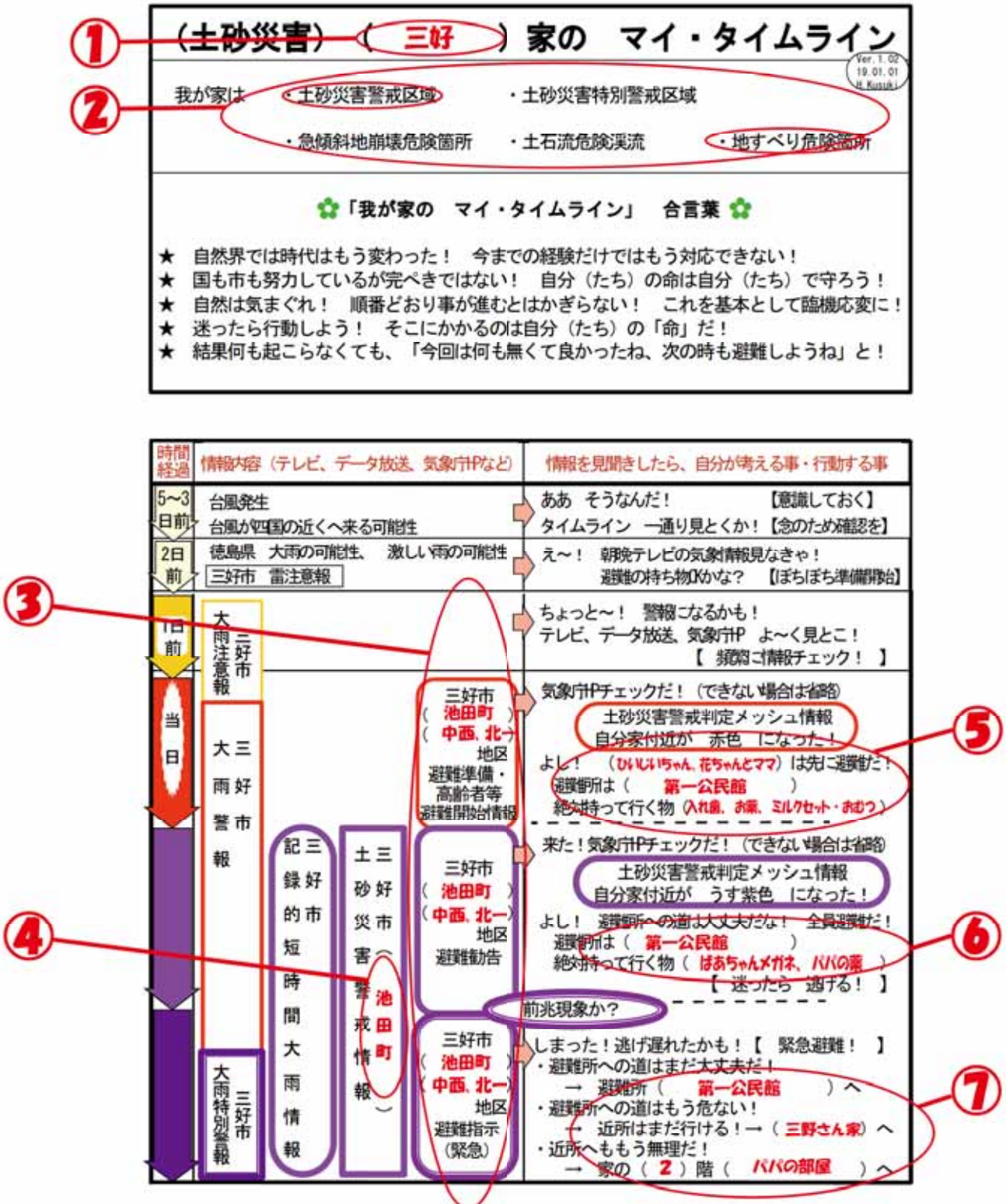
完成したら、「大雨になるかも～」と思うたびに、見るくせをつけましょう。

我が家のリスクと「合言葉」を頭に入れたうえで、一番左列の時間経過に沿って、中列の各種情報ごとに、右列の考える事や行動をやっていきましょう。

この様式では、台風を例にしているので５～３日前からゆっくり始まっていますが、台風以外の大雨では、２日前から始まるかもしれないし、また、急激な豪雨でいきなり当日が始まるかもしれません。

この「マイ・タイムライン」を基本として、臨機応変に命を守る行動を取りましょう。

記入例と説明番号



© 2019 楠木英典（気象防災アドバイザー、気象予報士、防災士：三好市池田町在住）

今やろう！ローリングストックと防災メモ

ローリングストック法を活用

ローリングストック法とは、日常生活の中に食料備蓄を取り込むという方法です。
普段から少し多めに保存食や加工品を用意しておき、使ったら使った分だけを買い足していきます。そうすることで、常に一定量の食料を家に保管しておき、なおかつ賞味期限切れを防ぐことができます。

このローリングストックは食料だけでなく、生活用品にも応用できます。
日常生活で必要なトイレットペーパーやカセットボンベ、乾電池など、無くなっては困る日用品も普段から多めに準備して使った分を買い足していくと、いざという時にとても助かります。

これを繰り返すことで、無理なく食料備蓄ができる新しい備蓄方法なのです。

わが家の防災メモ

わが家の避難場所			わが家の連絡方法
家族の集合場所			
災害時の緊急連絡先			

家族の名前	電話（学校・勤務先）	住　所	血液型

お問い合わせ先　三好市役所　総務部　危機管理課　TEL：0883-72-7625
三好市池田町シンマチ 1500-2

平成 31 年 4 月 1 日現在

凡例

避難所等

- 指定緊急避難場所
- 指定緊急避難場所（条件付き）
- 指定避難所
- 指定避難所（条件付き）
- 広域避難所
- 広域避難所（条件付き）
- 一時避難場所
- 市役所
- 支所
- 消防署
- 消防団
- 病院
- 警察・駐在所
- ヘリポート
- アンダーパス（冠水時危険箇所）

※避難場所等の（条件付き）は２階以上に避難または堅ろう建物等を示す。

土砂災害

- 土砂災害警戒区域（急傾斜）
- 土砂災害警戒区域（地すべり）
- 土砂災害警戒区域（土石流）
- 土砂災害特別警戒区域（急傾斜）
- 土砂災害特別警戒区域（土石流）
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 土石流危険区域
- 地すべり危険箇所

道路

- 高速道路
- 国道
- 主要地方道・県道
- 市道
- 農道
- 林道

（土砂災害）（　　）家の　マイ・タイムライン

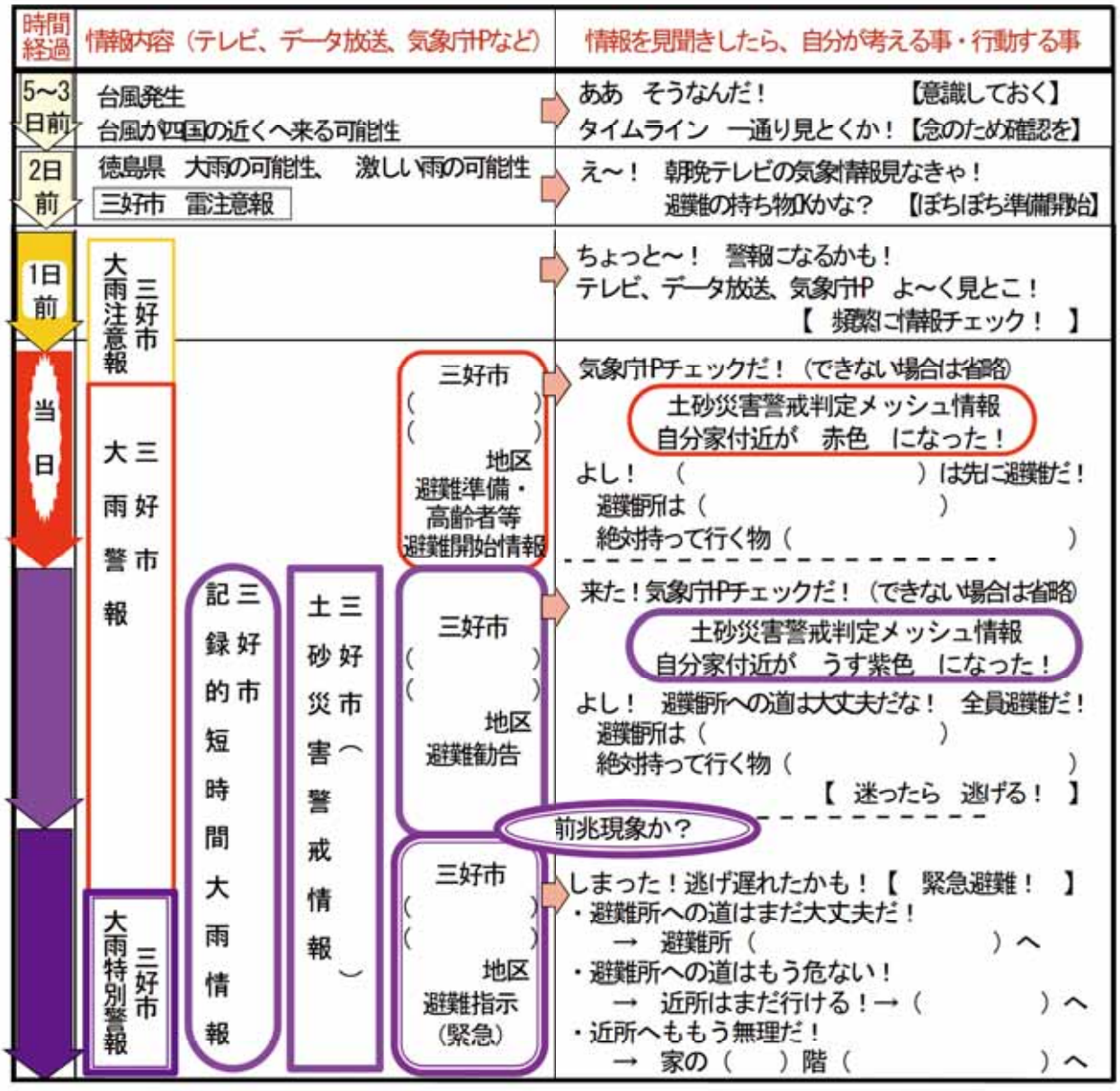
Ver. 1. 02
19. 01. 01
H. Kusuki

我が家は　・土砂災害警戒区域　・土砂災害特別警戒区域

・急傾斜地崩壊危険箇所　・土石流危険渓流　・地すべり危険箇所

✿「我が家の　マイ・タイムライン」　合言葉 ✿

★ 自然界では時代はもう変わった！　今までの経験だけではもう対応できない！
★ 国も市も努力しているが完ぺきではない！　自分（たち）の命は自分（たち）で守ろう！
★ 自然は気まぐれ！　順番どおり事が進むとはかぎらない！　これを基本として臨機応変に！
★ 迷ったら行動しよう！　そこにかかるのは自分（たち）の「命」だ！
★ 結果何も起こらなくても、「今回は何も無くて良かったね、次の時も避難しようね」と！



© 2019　楠木英典（気象防災アドバイザー、気象予報士、防災士：三好市池田町在住）